

「東日本大震災に被災した子供たちのための」 夏休み物づくり教室

の様子を紹介

昨年(2010年)度、島尻教育会館で行われた「夏休み親子教室」講師の新崎さんから、「東日本大震災に被災した方々のために自分ができることで何かしたい」と申し出があり、沖教組島尻支部としても東日本大震災に被災した方々のために何かできればということで計画しました。

沖縄に避難してきた子供たちや沖縄ユースホテルの同様な事業で来沖した子供たちを招いて、7月30日(土)に53名の子供たちが参加して、草の葉でおもちゃ作りをしました。

アンケートを取った訳ではないけれど、2時間30分近く、子供たちは楽しく参加してくれ、子どもたちはもちろん、講師をはじめ、引率したスタッフ・保護者の方々も喜んでいただけたと思っています。



